授業科目 理学療法学概論

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学
黒川幸雄、古西勇、非常勤講師	開講時期	前期	必修·選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標:GIO>】

理学療法学に関しての歴史、現況、課題及び展望など基本的な事項を教授する。

【<学習目標>又は<行動目標:SB

1.理学療法学の大学教育を理解できる。2.理学療法学の歴史を理解し、今後の学習に生かせる。3.QOL,チームアプローチについて説明できる。4.WHOの新障害分類を説明できる。5.発展途上国における障害者の現状とCBRについて説明できる。6.保健医療福祉分野におけるPTの役割を説明できる。7.世界のPTについて説明できる。8.PTの課題と今後の展望について説明できる。

回	授業計画又は学習の主題		SBO		
数			担当教員		
1	オリエンテーション、学習の内容、順序、関係など		黒川		
2	理学療法の歴史、定義、目的、方法、現状、と課題など		黒川		
3	映画鑑賞「心の旅」、レポート		黒川		
4	リハビリテーションの中でのPTの位置付け:VTR		黒川		
5	急性期のリハとPT		非常勤講師		
6	回復期のリハとPT		高橋(桑名)		
7	維持期のリハとPT		島田(ゆき)		
8	健康増進・介護予防とPT		古西		
9	チーム医療		佐藤(新リ)		
10	QOL		黒川		
11	世界のPT、14thバルセロナWCPT報告		黒川		
12	発展途上国の現状とリハ		古西		
13	CBR		古西		
14	新しい国際障害分類		黒川		
15	PTの現状と課題、レポート		黒川		
			1		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書	1、理学療法学概論	医歯薬	2、理学療法学白書	PT協会	
	3、国家試験の達人	アイペック	4 、臨床実習の達人	アイペック	
参考書					
その他の資料					

【評価方法】

【履修上の留意点】

出席状況、実習の態度、レポート、 定期試験などを総合して評価